

C - 3

出来た隙間時間!!

介護予防の鍵

総合事業

運動

「通所系 Carepalette」導入による質の向上

広島県広島市安佐南区

デイサービスセンター慈光園

ケアワーカー 秋山 吏絵

ケアワーカー 金田 修司

E-Mail Address : jikoukai@jikouen.jp Fax 番号 : 082-878-8037

施設（事業所）
またはサービスの
概要平成 18 年 10 月開設 定員 50 名 営業日 日～月（正月三が日休み）
営業時間 9：50～16：00 平均介護度 1. 7 平均年齢 86 歳

I. <取り組み課題>

令和 5 年 4 月社会福祉法人慈光園デイサービスでは記録作業短縮、業務効率化のため「通所系 Carepalette」が導入される。

本件事例発表は、定員 50 名 高取慈光園デイサービスで「通所系 Carepalette」を活用し利用者の情報をシステム化することにより「利用者へのケア・サービスの質の向上」を図ることを課題とする。

II. <具体的な取り組み>

- 「通所系 Carepalette」導入に向けて
 - 令和 5 年 4 月より導入される「通所系 Carepalette」を業務化するため、令和 4 年 7 月 13 日 25 日にデイサービス責任者は販売店より操作マニュアル講習を受ける。
 - 令和 4 年 10 月 17 日 19 日高取慈光園デイサービス責任者は職員へ操作マニュアル勉強会を実施。参加できない職員には個別にて操作マニュアル勉強会を実施。
 - 令和 5 年 3 月までに全職員が操作方法を理解し入力できるようにサポートする。
- デイサービスの質の向上に向けて
 - 「通所系 Carepalette」を活用することで記録作業の短縮化となり、今まで 3 人での記録作業が 1 人での業務になる。そのため職員 2 人は利用者へのケア、サービスの質の向上のために時間を提供する。
 - 職員増加によりデイサービスホール内の見守りを強化し事故防止を図る。
 - 午後から利用者とのコミュニケーション、多種類の趣味活動を提供する。

III. <活動の成果と評価>

(成果)

- 令和 5 年 4 月より導入される「通所系 Carepalette」に向け数回の勉強会、サポートによりデイサービス全職員が入力操作可能となった。
- タブレット 2 台を使用し利用者の介護記録をその都度入力。
- 実行表の記入無し→ペーパーレスに繋がる。
- デイホール内での転倒事故件数
令和 4 年 4 月～10 月 **13 件**
令和 5 年 4 月～10 月 **7 件**
- 午後からの趣味活動内容
令和 4 年 4 月～10 月 5 種類
令和 5 年 4 月～10 月 9 種類(月 2～4 回の日)

(評価)

- 職員全員が操作方法を取得するのが難しかった。
- 入力操作ミスにより時間短縮にならなかった。
- 職員が「通所系 Carepalette」により利用者のその日のバイタルをすぐに知ることが出来る。
- 過去の情報も知ることができ時間短縮となる。
- 職員間で統一したケアに繋がれるように積極的に意見交換をするようになった。
- 時間短縮により業務の効率が上がり利用者との関わる時間が増えた。
- 手書きの書類が減少してきているが、完全なペーパーレスになっていない。

IV. <今後の課題>

- 操作ミスをなくし時間短縮に繋げる。
- 「通所系 Carepalette」の写真、動画機能を習得し活用できるようにする。
- 事例課題でもある「利用者へのケア・サービスの質の向上」をもっと強化する
- 正確な入力によりペーパーレス 100%を目指す。